

高島リビング・シフト構想と出会う

# こころがよろこぶ 暮らしをえらぶ

12色のたかしまstory





絵画のような風景に会える

仕事が終わると  
散歩がてら歩いてみる。  
気持ちと時間に  
ゆとりがあるっていいな。





彩りのある暮らし。

そんなふうに思える

もっと向き合っていける。

家族のことや地域とも

家族の思い出を彩る場所がある



この本で伝えたいこと

© 2018 株式会社 高島屋

暮らしは変えられる……………04

水と緑の恵みに育てられ……………06

高島をえらぶ人……………08

ちょっといい、  
明日を叶える12色……………10

高島と出会う……………16

高島とつながるmap……………18

# 暮らしは 変えられる



高島の暮らしが  
私の暮らしになる瞬間

登山やキャンプなど自然の中で過ごしたり、棚田オーナーとして季節ごとに訪れてみたり、いつしか高島をふるさとのように感じたら、暮らしが変化する合図かも。働く場所も住む場所も、ここがよろこぶ暮らしを選びたい。



田植えや稲刈りに棚田オーナーが集まる、鶴川の棚田

ここに  
来ること  
を、  
楽し  
みに  
思っ  
てく  
れる  
人  
が  
い  
る。





抱いていた夢を、  
縛られない働き方を、  
実現できる場所。



新しい働き方、人との出会いが、宝物になった



夢を叶えるために高島を選んだ



この気軽さが  
心地よかつたんだ。

土地の匂いや空気感を体験できるおためし住宅

試しに住めば？



一年ごとに  
高島の思い出が  
増えていく。



日本の四季を鮮やかに感じられる



庄巻の流鏝馬が見どころの七川祭



湖西地方唯一の曳山に沸く大溝祭



ふなずしなどの発酵食品が身近に

## 地域の伝統

発酵食を中心とした、

水と自然に育まれた食文化や、

地域をつなぐ、祭りがある。

伝統文化が根付く高島で、

身も心も美しく。

# 水と緑の恵みに 育てられ



琵琶湖





# 高島市

水と暮らしの文化が  
受け継がれている土地

高島は東に琵琶湖、西に森林や里山が広がっています。高島の豊かな森林から生み出される水は、高島に暮らす人々の生活を潤しながら琵琶湖へと注いでいます。琵琶湖の3分の1をも占める豊かな水が、多様な水辺の生活・食文化・伝統、特色ある景観を育み、そして継承されてきました。「上流は下流を思い、下流は上流に感謝する」そんな水と関わりのある営みを大切に、人々の活動や交流を通じて、人と自然が生ずるまちを引き継いでいます。



新旭町針江地区

## 残したい景観

ただ懐かしいだけじゃない。

先人から受け継がれた

豊かな自然、里山や里湖の景観。

水と緑の暮らしの文化こそが、

高島の魅力。



高島勝野地区



マキノ町海津地区



朽木市場地区



朽木小入谷地区

歴史ある景観の中、暮らしが営まれる

# 高島をえらぶ人

生まれ育った高島へ帰ってきた人、  
高島に縁が生まれて訪れた人、  
そこには、高島をえらんだ理由がありました。

## 家族との時間を 大切にしたら暮らし方

大阪にいた頃、武奈ヶ岳の頂上から見た高島の風景が素晴らしくて。その後東京で勤め、家族で関西に戻ろうと、候補の一つに上がったのが高島。家の周りにはホテルやミズカマキリがいたり、移住したての頃は外を遊びまわっていました。帰宅した家族におかえりが言えるのも自営ならではの。もちろん移住してフリーで働くって簡単ではありませんが、私は家族との時間を優先させることにこだわりました。毎日楽しくて幸せです！

「どうです、この景色！いいでしょう」大きな窓から高島の山々を眺めながら、デスクワークも。気分転換に庭に出ることも多いそう。



詳しくは、  
YouTube  
チャンネルへ！

## 人との繋がりを 大切にしたら働き方

結婚を機に、夫の実家がある高島へ。当時はネットに情報がほとんどなく、お店や子育て情報も分からなくて。2年ほど経った時、市の起業者を対象としたプログラムに、地域情報サイト「たかしまじかん」を立案・発表したんです。そこから、地域の情報を自分で発信し、納屋を改築してつながる場を作りました。今後はコワーキングスペース運営や起業・副業支援で、高島での女性の働きやすさや選択肢を広げたいです。

時にはお話ししながら、コワーキング利用者の集足を切らさないよう、自身も「たかしまじかん」のサイト管理などにいそしみます。



コワーキング  
コミュニティスペース  
wacca(ワッカ)

田中可奈子さん



wacca

## 高島で暮らそう。

移住や定住に関するポータルサイトです。高島暮らしにおける衣食住のポイントや、特徴ある6地域の紹介、住人の人柄などが感じられるインタビューなどが掲載されています。



sunnyworks

佐野誠二さん



sunnyworks

野菜を食べてくれる人に喜んでもらうために。幼い頃に見た田んぼの風景が次の世代にも残るように。今日も農家の朝は早い。



価値観を  
大切にした働き方

ずっと続けられる仕事だと感じて農家に転身、Uターンしました。私たちは人手を福祉施設と協力するなど、いろいろな人に助けていただいています。今は恩返しも兼ねて若手育成にも協力したり、馬を育てたりと、新しいことにもどんどん挑戦しています。揺るがないのは、直売所で野菜を売っていくこと。大切に育てた野菜は、地元の人に食べてほしいんです。楽しみながら農業をして、喜んでもらうために野菜を作っています。

みなくちファーム

水口淳さん

NOHVA(ノーヴァ)

水口良子さん



みなくちファーム

ちよつといい、

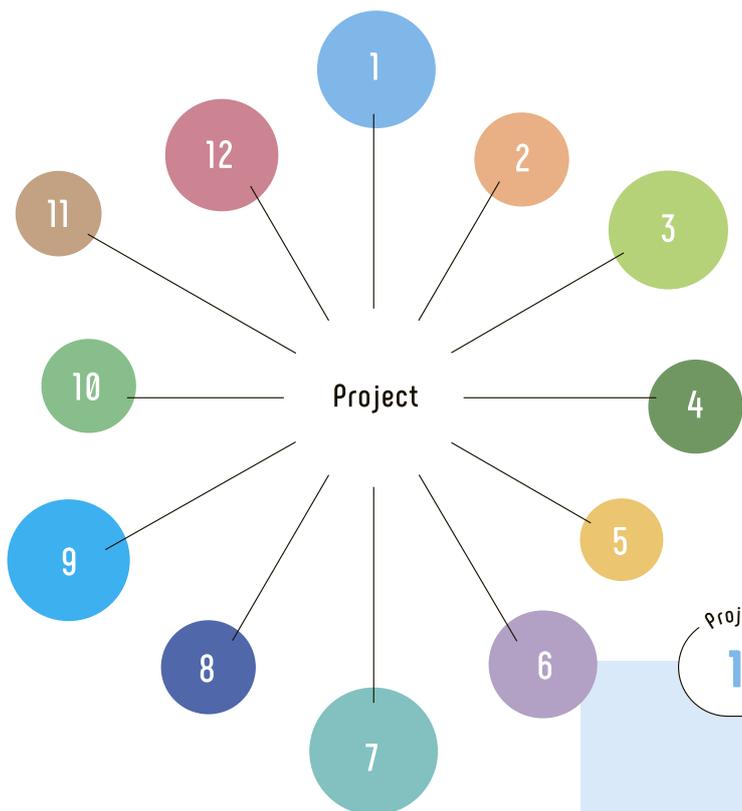
# 明日を叶える12色

プロジェクト

あなたと、家族と、  
心がよろこぶ、ちよつといい明日が  
高島で待っています。

あなたと高島が  
つながる物語を始めよう

あなたが暮らして大切にしたい  
ことは何ですか？ 自然や美しい  
景観の中で朝の空気を吸うゆと  
りや、びわ湖のほたりや森を散  
策できる休日でしょうか。都市  
部での喧騒から離れた働き方の  
選択で、家族や自分の時間のちよ  
つといいバランスを見つけてもいい  
ですね。そんな新しい生き方や  
暮らし方の変化を「リビング・シ  
フト」と呼んでいます。高島が  
もつ魅力や新しい価値を通じて、  
あなたや家族がよろこぶ暮らしの  
実現を願って、あなたと高島をつ  
なぐ、12色の「プロジェクト」を  
紹介します。



project  
1 たかしま版  
「子育てリビング・シフト」

子育てがしやすいと  
家族の時間は笑顔で満ちる。



子育て支援に力を入れている高  
島なら食や住まい、家族の時間  
などの魅力がたくさん。家族の余  
暇がもつと濃くなります。また、  
高島の暮らしを試してみたい家族  
のために、住民票の異動なしで市  
内の小中学校に通える制度があ  
ります。

project

2

高島を感じる住まいと体験

## 高島暮らしは おためしで ゆっくり馴染もう。

1か月から数か月でおためし暮らしができる住宅をご用意。また、先輩移住者との交流、学校や子ども園の施設見学などができる2泊3日程度の体験型滞在プログラムを検討しています。恵まれた自然環境や都市との利便性、テレワークの可能性など、高島暮らしの魅力を身近に体感してください。



project

2

## JR西日本と連携 「おためし暮らし」

JR西日本との取り組みで、高島では市内の複数物件から「おためし住宅」を選んで借りることができます。



公式サイト



project

3

## たかしまで“ととのう” 健康になるプロジェクト

## 森のエネルギーで 体と心がととのう。 県内初のクアオルト®。



project

3

## クアオルト® 健康ウォーキング

クアオルトはドイツ語で療養地・健康保養地という意味があり、高島は県内でクアオルトコースが初めて認定された場所。個人の体力に合わせて、美しい自然を楽しみながら健康づくりができます。

くわしくはこちら



高島の北西部に広がる森林は、全国からも人が訪れる自然からの恵みです。これを活かして「運動×栄養×休養」を体験できるクアオルト健康ウォーキングモデルを用意しています。森林を歩き、高島の食材を食べ、温泉でゆっくり休む。企業や団体での定期利用にもおすすめです。

project

4

農のある暮らし体験

趣味でも仕事でも。  
農業と暮らしたい  
夢を支えます。

いつかは家庭菜園を楽しんだり、農業で生計を立ててみたい。そんな夢の実現を支えます。農が好きになる収穫体験の実施や、農のある暮らしを知っていただくため、農作業体験や農家との交流の場を設けるなど、段階に応じた支援を行います。



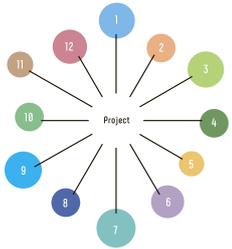
project

5

高島の食の恵み発信

作った人の顔と  
育った場所の空気が、  
伝わる野菜たち。

豊かな食の恵みも、高島の魅力の一つです。子どもにも安心して食べさせられる有機野菜や伝統的な発酵食品などが、マルシェや直売所で手軽に購入できます。高島産の食材を使った飲食店情報を発信するなど、生産者と直売所や飲食店、訪れる人が高島の食を通じてつながっています。



ちょっといい、  
明日を叶える12色



新鮮な野菜を手軽に買える「道の駅 藤樹の里あとがわ」

project

5

市内各所の直売所

市外の方でも気軽に参加できるマルシェの開催や、道の駅をはじめとする直売所が市内各所にあるので、季節やその日の一番美味しい野菜や果物が手に入ります。日常使いはもちろん、BBQの材料やお土産にも便利です。



project

6

## 若者の地域体験受入れ

今の働き方や暮らし方を、ちょっと見直してみたい…都市部に暮らす若者が、高島のやわらかな人や場所との出会いの中で、「立ち止まる時間」と「また選べる場所」を得られるような取り組みを進めています。

project

6

## 若者地域ワーク体験プロジェクト

若者たちの力を  
高島では  
求めています。

若者が自分の可能性を探したり、地域に貢献したい気持ち大切にしています。地方で働くことに関心のある学生や若者を受け入れ、地域暮らしや仕事体験を行うことで、豊かな自然や里山で自らを見つめ直すことができます。高島に興味を持ってもらうオンライン交流会なども行います。



project

7

## 生涯現役支援

挑戦と活躍は  
いくつになっても  
ワクワクする。

都市部での仕事に定年を迎えた世代が、活躍の場を高島市へシフトするのを支援します。「今まで培ったスキルを活かした仕事をしたい」、「新たな分野の仕事に挑戦してみたい」、「季節限定や短時間の仕事をしたい」など、生涯現役として活躍したいシニアを応援します。

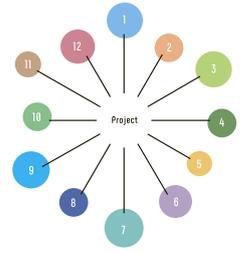


兼業や副業などさまざまな働き方が注目される中で、自分もつスキルを活かした新たなチャレンジや地域貢献をしたいと思っている人がいます。そんな方々と市内事業所が求める人材とのマッチングを進めます。働き手はやりがいを感じ、事業所にとっても結果を出せる仕組みです。

project  
8

ディスカバー高島  
自分の可能性が広がる

あなたのスキルを  
欲しがっている人が、  
きつという。



ちょっといい、  
明日を叶える12色



project  
9

企業ネットワーク  
デザイン

企業の関係人口も増やしていくことで、都市部と市内の企業や団体の交流、協働の機会を生み出します。中江藤樹や近江商人「高島屋」の教えから経営理念を学んだり、針江のかばたと琵琶湖から学ぶSDGsなど、高島の地域資源をテーマにした企業対象のプログラムを検討します。

都市部の企業とも  
つながりがある  
すごいまち。

project  
10

子育て世帯向け  
コワーキングスペース整備

子育てをしながらの  
いろんな働き方を  
応援します。

子育て支援に力を入れている高島では、子育て世帯の多様な働き方も応援します。その拠点として、子連れでも通えて、子どもも居心地よく過ごせる「子育て世帯向けコワーキングスペース」の整備を検討しています。





Project

11

リビング・シフトエリア検討

駅前や道の駅が  
盛り上がっているまち、  
いいですね。

JR近江今津駅周辺や道の駅  
などにおいて、交流スペースの充  
実を図るなど、人々の対流拠点  
となるエリアを設定するための検  
討を進めます。



Project

12

二次交通の推進

駅からの交通手段の一つとして、令  
和3年度、市内初のJR駅レンタカー  
マキノ営業所がJRマキノ駅に開業。  
翌年にはJR近江高島駅でカーシェ  
アリング事業が開始されました。高  
島にお越しの際は、市内周遊観光  
ツールとして、是非ご利用ください。



Project

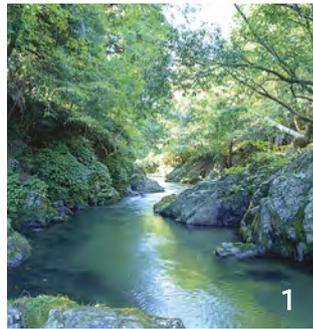
12

市内をつなぐ  
交通サービス

電車を降りたら、  
ちゃんと目的地まで  
つながっている。

市内にJR線が走るも、電車  
だけではアクセスが厳しい地域も  
あります。目的地までの乗継や  
移動時間などのルートが簡単に  
検索できるよう、オープンデー  
タを進め、公共交通の利便性を  
高めます。また、マキノ駅前にレ  
ンタカー営業所、近江高島駅前  
にはカーシェアステーションが設置  
され、駅からの移動がより手軽  
になりました。





# 高島と出会う

思い出を重ねたくなるっておきの場所を集めました。  
あなたの瞳に焼きつく光景が、  
公式Instagramに集まっています。



◀ takashima\_city (#たかP写真館)





※撮影場所はP18-19「高島とつながるmap」に表示しています。



### マキノエリア

日本遺産に登録された「海津・西浜・知内の水辺景観」をはじめ、「新・日本街路樹百景」として、全国から脚光を浴びている「メタセコイア並木」、日本のさくら100選に選ばれた海津大崎の桜並木などの美しい景観が広がっています。

### 今津エリア

"われ～は う～みの～子♪"で知られる「琵琶湖周航の歌」が誕生したまち。ウィリアム・メレル・ヴォーリズ設計の歴史的建造物が並ぶまちなみがあり、また、滋賀県の出先機関や警察、法務局、裁判所などの行政機関が集積しています。

### 新旭エリア

日本遺産に登録された「針江・霜降の水辺景観」の他、地場産業である高島ちぢみや高島帆布の生産拠点のまちです。また高島市役所本庁があります。

### 安曇川エリア

「扇骨」の生産量は全国の90%を占め、300年以上受け継がれています。また、日本陽明学の祖・中江藤樹の生誕の地で、地域には、中江藤樹記念館をはじめ、藤樹神社や藤樹書院跡などゆかりの施設が点在しています。

### 高島エリア

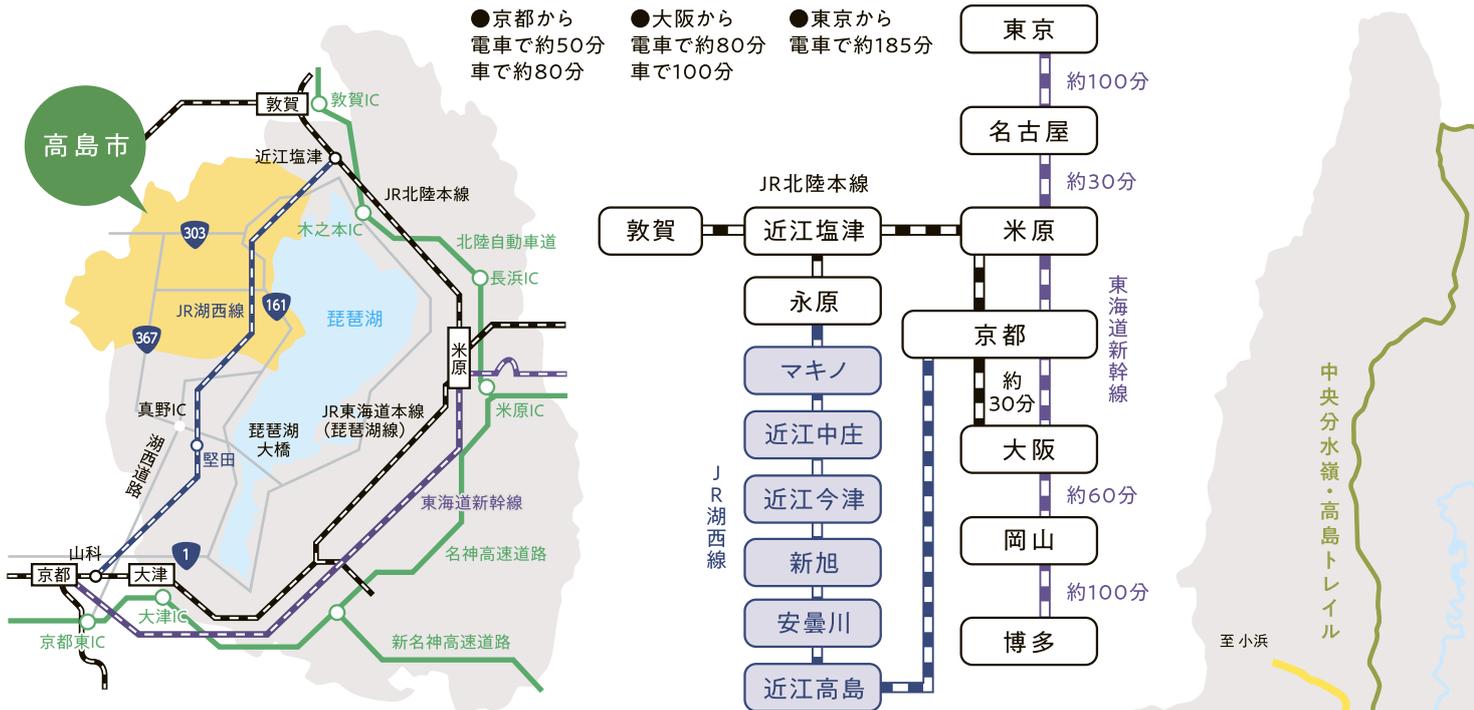
日本遺産に登録された「大溝の水辺景観」をはじめ、旧城下町の町並みが今も保存されています。また、畑地区の「畑の棚田」は、滋賀県内で唯一「日本の棚田百選」に選ばれています。

# 高島とつながるmap

あの時訪れた場所や、いつかは訪れたい場所……そんな思いを巡らせてほしい、高島とつながるマップです。

※①～⑭はP16-17「高島と出会う」の撮影場所です。

## アクセスマップ



### 都市部までは1~2時間程度

住むエリアにもよりますが、大阪や京都といった関西の都市部まで、車や電車で1~2時間。普段の通勤や買い物も可能な距離です。リモートワークなどの活用で、普段は高島で働き、時々都市部へ出勤するといった働き方も可能です。

### 朽木エリア

かつて「朽木の柚」と呼ばれた木材の供給地としての森林が広がっています。また、福井県嶺南と京都を結ぶ鯖街道(若狭街道)があり、起源は1200年以上といわれ、街道を行き交った人・歴史・文化は、大自然と共に今も息づいています。

## 心揺さぶる景色を求めて、高島を訪れてみませんか

この風景に惚れて、高島市での暮らしを選択した人からよく聞く言葉です。暮らしで大切にすることも、高島に感じる魅力も、人それぞれ違います。あなたの心が揺さぶられる景色の中で、あなたの夢を叶える原石を探しに来てみませんか？



# LIVING SHIFT

*shiga TAKASHIMA*

発行：令和5年2月

高島市役所 政策部 企画広報課

〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北畑 565番地

電話：0740-25-8130 FAX：0740-25-8101



高島リビング・シフト構想全編

高島がどんな取り組みをしていくのかなど、もっと高島リビング・シフト構想について知りたいと思った方は、こちらへ。



高島で暮らそう。

自然と人がやさしいまち、高島への移住を応援する情報サイトです。UターンやIターンに興味があれば、こちらがおすすめ。